

昭和二十二年六月十二日 (第三種郵便物認可)
令和四年十月十三日発行 (毎月一回十三日発行)

定価 五〇〇円

第973号

龍

跳

第七十八卷

11

月号

高知
龍跳書道会

竹村子雀書

一德

子雀

一德

四山使

是清涼

國一字

可不安

樂窩

子雀

子雀

四山使是清涼國一室可為安樂窩

智永真草千字文

隱惻造次弗離節義廉退
恒惕造次弗離節義廉退

隱惻造次弗離節義廉退

堅持雅操好爵自縻都邑
堅持雅操好爵自縻都邑

堅持雅操好爵自縻都邑

智永真草千字文

千字文は、梁の武帝が殷鉄石に命じて王羲之の書の中から重複しない一千個の文字をうつしとらせ、更に周興嗣に命じて、それを順序だてて列べ脚韻をふんだ文章を作らせた。智永が写した千字文はすなわち周興嗣本である。

梅川桂龍書

雲裏帝城雙鳳闕雨中春樹萬人家

雲裏帝城雙鳳闕雨中春樹萬人家

森本寿山書

不知香積寺數里入雲峰古木無人徑

不知香積寺數里入雲峰古木無人徑

梅
川
桂
龍
書

花重錦
官城

花は錦官城に重からん
きんかんじょう

10月20日締切

梅
川
桂
龍
書

客
路
青
山
外

客路 かくろ
青山の外 せいざんのか

11月20日締切

福
原
曉
雲
書

怡然有
餘

怡い然ぜん余よ樂らくあり

福原曉雲臨

智永真草千字文

好爵自靡

好爵自靡

江西澄翠書

掃地鋪松日坐
黃茶消困石泉新

氏原美泉臨

之不及過少於過少之
不及鍾張二之考以爲評

美泉信

岩谷紅花臨

及室山集會一處量高
仙法大爭因後共

紅花臨

大石千施臨

圓繼

一語為

安豐

金剛拳

金剛

政美

紀松

六人

智鏡

政美

千施臨

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時

仁子時

水田紅子

二度？宵不居來此
先歷又管氣佳

大原心

今井真理

朝廷上位皆有等威心
剛長幼故得尋倫

邦心時

岡林邦心

五十年中何世想
以心常冥末

桂川心

大原桂園

改教之類為書之事
僕射禮教未敢

岩里心

岩河里華

義之頓首表亂之極
先墓再 龍茶毒

悠道心

伊吹悠道

矣且為市令与僕射
同是二品只枚上

桂旭心

北村桂旭

山殊石川兩大城源
渴仰望中亦也

舟心

河村容舟

彼之四矣古今物
解而今不速古

朱鳳心

藤原朱鳳

是造物者之無常花
也而令仁子以此

令泉心

西森令泉

条幅当選作品 福原 曉雲 選評

★天位

水田紅子君〓落款「紅」に見えず「仁」に見えます。糸偏が分かるように、文字間、流れに気を付けて。今井真理君〓流れあって力強く書いています。岡林邦心君〓章法的に文字の大小、文字間に気を付けて。大原桂園君〓十七帖の特徴をよく取っています。岩河里華君〓老練作だが章法的に渴筆が欲しい。

★地位

伊吹悠道君〓ベテランの味をよく出している。新鮮でもある。

北村桂旭君〓これに要所要所に線質のポリウムが欲しい。更に研究を望みます。

河村容舟君〓運筆リズムに気を付けて、早書きをしない様「遅速」を勉強して下さい。

★人位

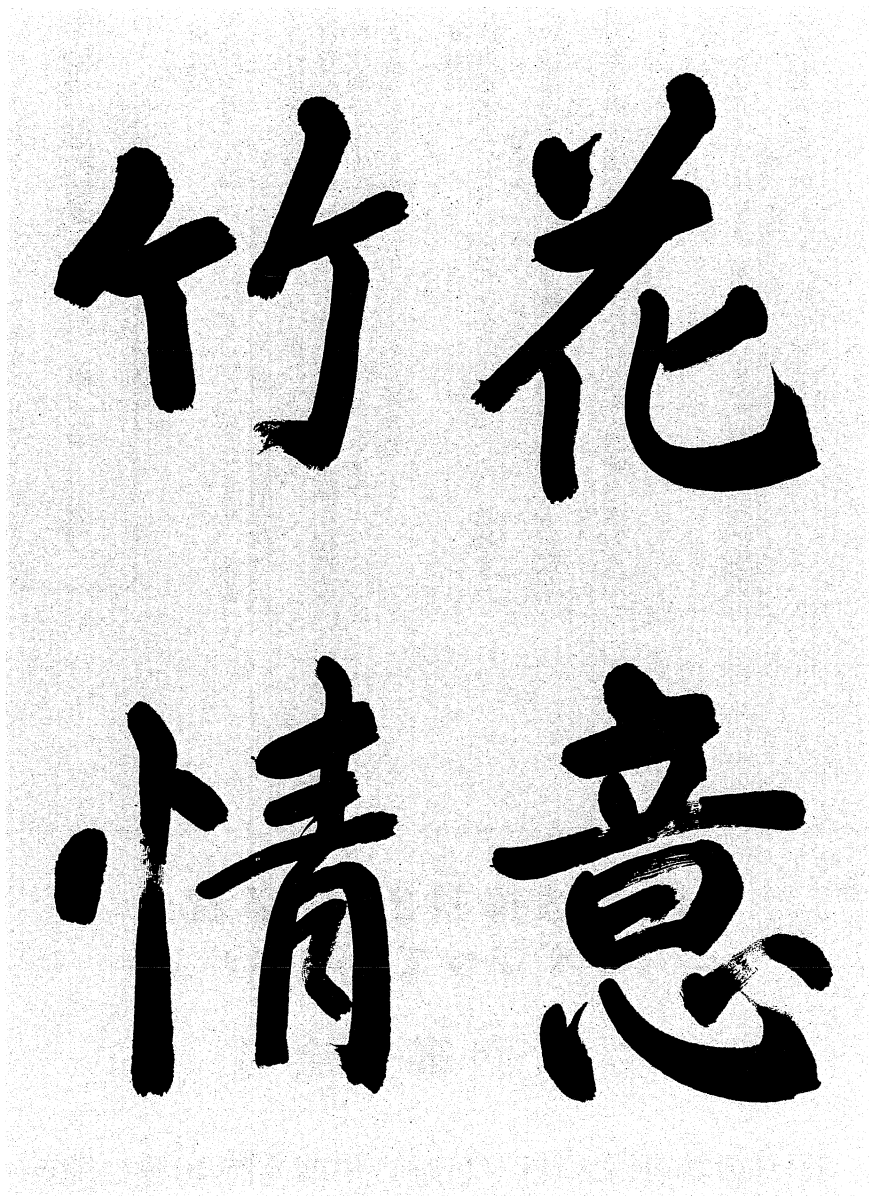
藤原朱鳳君〓筆庄はよく利いているが、筆を吊って横の動きも取り入れてね。

西森令泉君〓規模小なり、横の動きも大きく。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

10月の審査は23日(日曜)午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知城ホール**です。



11月20日締切

天下泰平

高理想

11月20日締切

小学五年課題

隅田亘心書

星の
世界

11月20日締切

月世
の界

11月20日締切

外交

11月20日締切



11月20日締切

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

ひと

11月20日締切

[illegible]

学校名							
四年							
級段							
氏名							
	た	ち	そ	か	ご		
	く	よ	ば	ら	ん	兵	
	な	い	へ	飛	は	十	
	っ	と	か	び		が	
	た		け	出	び	い	
	の	い	つ	し	よ	な	
	で	た	け	て	い	く	
	す	ず	ま	び	と	な	
		ら	し	く	草	る	
		が	た	の	の	と	
		し		の	中		

がつこう						
	人	る	じ	あ		
	に	よ	ゅ	な		
二	知	う	ん	た	学	
ねん	ら	に	じ	が	校	
だ	せ	書	よ	し	で	
きゅう	ま	き	が	た	の	
なまえ	し			こ	一	
	よ	家	分	と	日	
	う。	の	か	の	を	

がっこう	し	り	り	
	た	上	も	ち
一	。	げ		口
ねん		て	こ	は
きゆう			え	、
だん		い	を	ま
なまえ		い		え
		ま	は	よ

がっこう				
ほね	す	そ	ゆ	あ
だきゅうなまえ	い	ら	う	か
	す	を	や	と
	い		け	ん
	と			ぼ

お知らせ

☆第76回県展書道の部

会期

令和4年10月13日(木)～23日(日)
午前9時～午後5時

(最終日は午後4時まで)

※会期中無休、入場は午後4時30分まで

(最終日は3時30分まで)

会場

県立美術館

☆第44回畫心会書展

会期

令和4年11月18日(金)～20日(日)
午前9時～午後5時

(最終日は4時まで)

会場

須崎市立市民文化会館

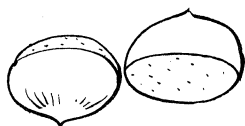
12月25日(日)に予定しておりましたが、

忘年会はコロナの影響で中止になりました。

審査会は午前9時30分から、

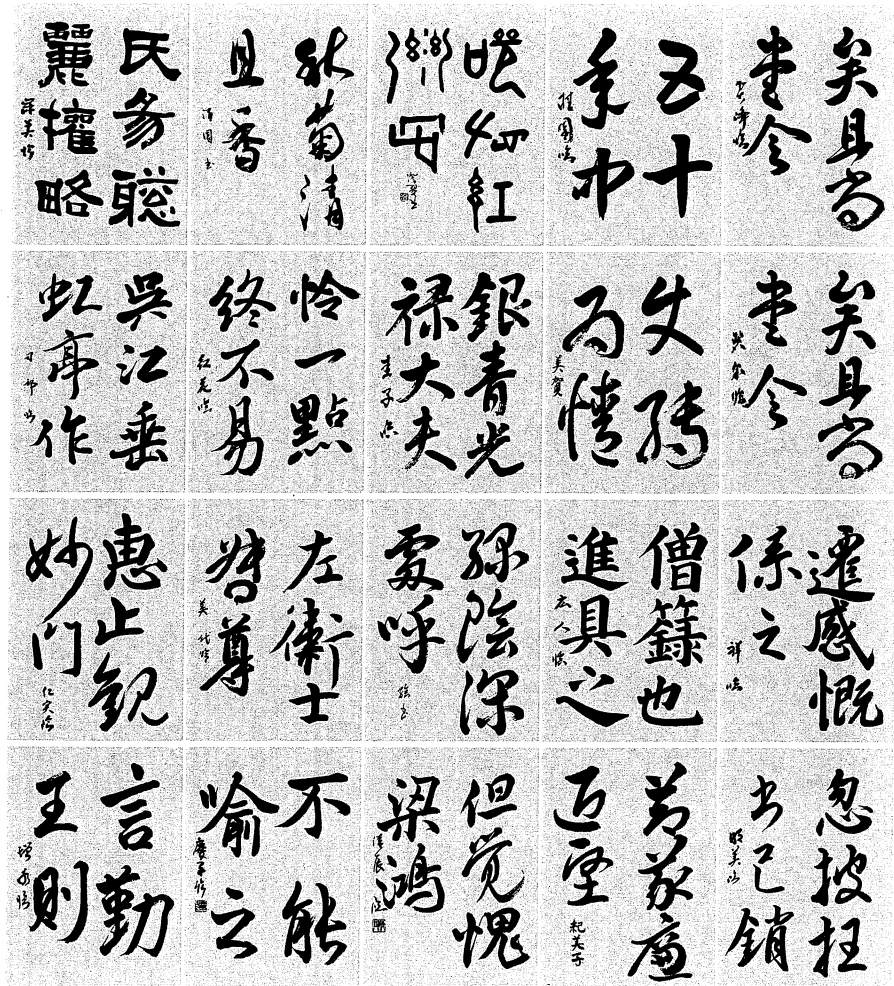
変更になりました

審査会場は高知城ホールです。





(一・二段目) 廣末幽念 選評
 恵花君 堅実な書きぶり安定した作。
 幸仙君 伸びやかで明るい作。
 里華君 ゆつたりとした力みなく良
 い。
 江月君 落ちついた丸みの筆致で気
 持ちの良い作。
 洋堂君 力強く明るく安定した作。
 清園君 線が強く堂々としている。
 (二・三段目) 塚地桂峰 選評
 朱鳳君 安定感あり力強い作。
 貴志子君 穂先が立ち力強い。
 絢子君 運筆良くまとまりも良い。
 孝北君 のびやかな線で堂々とした
 作。
 星子君 動き大きくまじめな作。
 (三・四段目) 武内美仁 選評
 英子君 字々明るく、力みなく良
 くとめている。
 絵 君 大胆な筆致で見ごたえあり。
 すこしはね線が気になるか
 な。
 仁実君 丸みのある線質で伸びやか
 な作。
 知勢子君 落ちついた手慣れた作。
 花穂君 線に練度あり、余裕の作。
 由美君 温和な線質で明るい。
 (四段目) 大八木洋女 選評
 清辰君 線も姿も美しい。
 慶子君 線に心が籠っている。
 英男君 明るい作。伸びやかに挑
 戦してみられては……。



(一・二段目) 梅川桂龍 選評
賀峰君 落ち着いた運筆で安定感あり。

桂園君 剛健で充実の作。

澄翠君 作品明るく品位あり。

清園君 小粒ながら筆先駆使の作。

深美君 慎重な運筆、味わいある作。

碧泉君 軽快な臨書、流れ良い。

(二・三段目) 前田秀華 選評
美賀君 思い切りよく伸びやかに書

圭子君 譜を書かれています。

左い込みが欲しい。

紅花君 温和な線質で明るい。

司郎君 筆の扱いに無理なく流れあり。

祥 君 自然な運筆。

(三・四段目) 野島桂山 選評
広人君 真面目さが伝わってくる作品。

絵 君 流れよく勢いもあり佳。

美代君 筆力あり、充実した作。

仁夷君 丁寧で大らかな作。

明美君 落ちつきのある線で流れもあり。

紀美子君 気負いなく温和な作。

(四段目) 岡林邦心 選評
清辰君 良く流れています。

慶子君 慎重で落ちついた作。

増水君 争座位の雰囲気が出て良い。

夕ノ原 六年 橋田 菜菜 空清 空清 秋空 秋空 山里	香取 二年 山口 茂三介 暮雲 空清 空清 秋空 秋空 山里	須崎 二年 有澤 三子 思郷 空清 空清 秋空 秋空 山里	長岡 五年 森田 千春 科学 空清 空清 秋空 秋空 山里	介良中 一年 小松 謝実 科学 空清 空清 秋空 秋空 山里	上原 五年 上原 美穂 科学 空清 空清 秋空 秋空 山里	多ノ原 六年 橋田 菜菜 空清 空清 秋空 秋空 山里
--	--	---	---	--	---	--

(一段目) 中学部 佐々木港花 選評

虎之介君のゆつたりとした気持ちのよい作品です。夕母君の形は整っています。元気に書いて下さい。

葵君のびく／＼と書いています。頑張ってください。諭実君のどつしりと元気に書いています。

美空君の書上段はよく書きました。下段を頑張ってください。

(一・二・三段目) 小学六年 西山極山 選評

美奈君の四文字と名前、よくまとめている。岳登君のいいねいに書けている。

有佳子君のびやかに書けている。「き」上手。愛莉君のゆつたりのびのび書けている。

朋乃佳君の形と線共によい。がんばって。大翔君のびやかな書きぶり、この調子で。

咲優君の形、線質共に良い。翔夢君の元氣よく力強い作品。

心桜君のこの調子でがんばって。(三・四段目) 小学五年 大原桂園 選評

千春君の堂々としています。ふき君のいいねいに書けています。

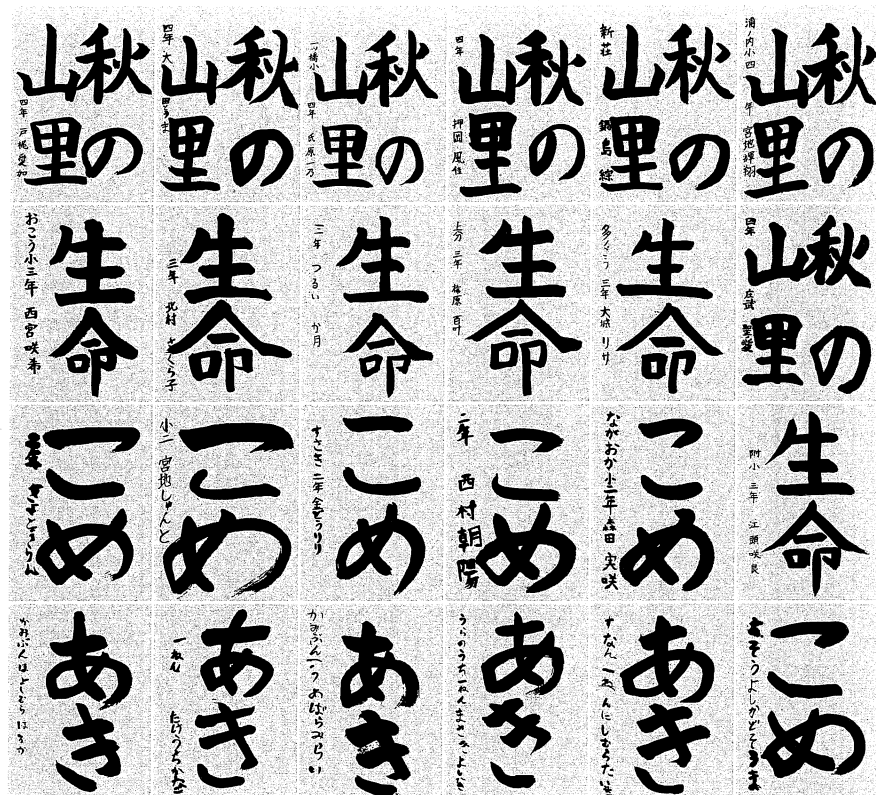
美陽君の落ちついた作品です。聖剣君のびのびしています。

維那君の明るく書けています。紗菜君の元氣いっぱいです。

結愛君のまじめに書けています。わと君のゆつたりしています。

絢女君のこれからがんばってください。(四段目) 小学四年 深瀬緑堂 選評

陽菜君の堂々と書けましたが、最後まで力をぬかないで。



- (一・二段目) 小学四年
 輝翔君 力強い作。名前も丁寧です。
 綜 君 落ちついて力強い。
 風佳君 よくまとめています。たくさん書いて下さい。
 一乃君 明るい作品です。
 とうま君 元気にまとめて明るい。
 愛加君 大きく動き、筆が立っている。
 聖愛君 堂々として、元氣いっぱい。
 (二・三段目) 小学三年
 リサ君 落ちついてゆったり書けています。
 百叶君 しっかりと力強く書けました。
 か月君 いてねいに書けました。
 さくら子君 力強く大きく書けました。
 咲希君 力強く書けています。
 咲良君 のび／＼とまとまっています。
 (三段目) 小学二年
 実咲君 明るく良くまとめています。
 朝陽君 元気に書けています。
 りり君 いてねいに良くまとまっています。
 しゅんと君 おおらかに書けています。
 らん君 じめじめに書けました。
 そうま君 いてねいに書けました。
 (四段目) 小学二年・ようちん・ほいく
 たいき君 いてねいに書けています。
 よしひさ君 のびのび書けています。
 みらい君 元氣よく書けています。
 かなこ君 おちついて書けています。
 はるか君 しっかりと書けています。
- 別役美佐 選評
 河村容舟 選評
 奥堂皓月 選評

須南 前田 真音
多ノ郷 橋田 茉奈

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらのびたり縮んだりしました。あわやこみからは、ますますなかげの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

……須南 六ノ郷 橋田 真音

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらのびたり縮んだりしました。あわやこみからは、ますますなかげの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

……多ノ郷 六ノ郷 橋田 茉奈

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらのびたり縮んだりしました。あわやこみからは、ますますなかげの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

……一ツ橋 空 八ノ郷 岡村朋乃佳

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらのびたり縮んだりしました。あわやこみからは、ますますなかげの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

……長岡 六ノ郷 二ノ宮 有佳子

一ツ橋 岡村朋乃佳
長岡 二ノ宮有佳子

浦ノ内 中田 莉子
久礼 中平 千友

波から来る光のあみが、底の白い岩の上で、美しくゆらのびたり縮んだりしました。あわやこみからは、ますますなかげの棒が、ななめに水の中に並んで立ちました。

……浦ノ内 五ノ郷 中田 莉子

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もう、じたばたさわざませんでした。最新のときを感じて、頭領としてのいげんをきすつけまいと努力しているようでした。

……久礼 五ノ郷 中平 千友

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もう、じたばたさわざませんでした。最新のときを感じて、頭領としてのいげんをきすつけまいと努力しているようでした。

……長岡 五ノ郷 安井 風葵

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もう、じたばたさわざませんでした。最新のときを感じて、頭領としてのいげんをきすつけまいと努力しているようでした。

……甲浦 五ノ郷 大ノ郷 川田 聖剣

長岡 安井 風葵
甲浦 川田 聖剣

浦ノ内 寺田 滯
一ツ橋 飯田 桃萌

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もう、じたばたさわざませんでした。最新のときを感じて、頭領としてのいげんをきすつけまいと努力しているようでした。

……浦ノ内 五ノ郷 寺田 滯

大造じいさんが手をのばしても、残雪は、もう、じたばたさわざませんでした。最新のときを感じて、頭領としてのいげんをきすつけまいと努力しているようでした。

……一ツ橋 五ノ郷 飯田 桃萌

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……一ツ橋 四ノ郷 氏原 一乃

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……久礼 四ノ郷 氏原 一乃

一ツ橋 氏原 一乃
久礼 はま田かなで

長岡 二ノ宮嘉奈子
越知 大原 瑠心

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……長岡 四ノ郷 二ノ宮 嘉奈子

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……越知 四ノ郷 大原 瑠心

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……上ノ加江 四ノ郷 政岡 明里

秋になりました。あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。このなみ木は、いじょうだ。たのだな。

……秦 三ノ郷 玉城 遙音

上ノ加江 政岡 明里
秦 玉城 遙音

附属 江頭 咲良
久礼 窪田 茉優

休み時間に、校庭のし
いく小屋に行、てみた。
近づいていくと、チリン
チリン、つづけさまに鳴
りだした。うさぎたちが
しゃべり始めたのだ。
……附小・三・四・五・江頭咲良

休み時間に、校庭のし
いく小屋に行、てみた。
近づいていくと、チリン
チリン、つづけさまに鳴
りだした。うさぎたちが
しゃべり始めたのだ。
……ス礼 三・三・三・窪田 茉優

休み時間に、校庭のし
いく小屋に行、てみた。
近づいていくと、チリン
チリン、つづけさまに鳴
りだした。うさぎたちが
しゃべり始めたのだ。
……むさ小・三・三・西宮 咲希

休み時間に、校庭のし
いく小屋に行、てみた。
近づいていくと、チリン
チリン、つづけさまに鳴
りだした。うさぎたちが
しゃべり始めたのだ。
……子口三・初・下村 亜李衣

おこう 西宮 咲希
江ノ口 下村亜李衣

ながおか 森田 実咲
すさき 谷わきあいら

おまつりは、こん
どの土曜日です。お
まつりに行、たら
ぜび、大きなやぐら
も見てください。
……附小・三・四・五・森田 実咲

おまつりは、こん
どの土曜日です。お
まつりに行、たら
ぜび、大きなやぐら
も見てください。
……すさき・三・三・谷わきあいら

おまつりは、こん
どの土曜日です。お
まつりに行、たら
ぜび、大きなやぐら
も見てください。
……夜須 二・三・四・西村 朝陽

おまつりは、こん
どの土曜日です。お
まつりに行、たら
ぜび、大きなやぐら
も見てください。
……須南 二・三・四・田中 碧空

夜須 西村 朝陽
須南 田中 碧空

うらノ内 中平 みおり
すさき もうり こ花

おまつりは、こん
どの土曜日です。お
まつりに行、たら
ぜび、大きなやぐら
も見てください。
……うらノ内 二・三・四・中平 みおり

ちぎゅ うの た
いこ みんなの
あしで たたい
あるけ
……すさき・三・三・もうり こ花

ちぎゅ うの た
いこ みんなの
あしで たたい
あるけ
……すなん 二・三・四・しむらたいき

ちぎゅ うの た
いこ みんなの
あしで たたい
あるけ
……とさやま 二・三・四・さわだ すず

すなん にしむらたいき
とさやま さわだ すず

うらノ内 ふじ田 いろは
えのくち しむらあみい

ちぎゅ うの た
いこ みんなの
あしで たたい
あるけ
……うらノ内 二・三・四・ふじ田 いろは

ちぎゅ うの た
いこ みんなの
あしで たたい
あるけ
……えのくち 二・三・四・しむらあみい

きんぎょ さん
なかよし
こよしで
およいでる
……すさき 二・三・四・こんどう すず

きんぎょ さん
なかよし
こよしで
およいでる
……あそ 二・三・四・まつさかのぞみ

すさき こんどう すず
あそ まつさかのぞみ

○印規定・随意共通昇級

条幅

審查
福原
曉雲

(※印写真版)

★推薦

※江西澄翠
※氏原美泉
※岩谷紅花
※大石千施

★天位

※水田紅子
※今井真理
※岡林邦心
※大原桂園
※岩河里華

大八木洋女
中平美峰
龜井司郎
岩崎竹山
市原處艸
橫田仁宰

★地位

大崎紫陽
武政幽雅
横山桂華

※伊吹悠道
※北村桂旭
※河村容舟

小笠原 森光 岩村
広人 望春 祥

松本世津
大平圭子

岡澤沙和
大野美賀
門田惠子
深瀬緑堂
丸田宏子

★
人位

※藤原朱鳳
※西森令泉
佐竹江目
杉本美代
鎌倉春菴
濱田順子

規定

★
師範

審查 廣末 幽念

高橋桜芳 山川百合 岡林翠 岡田雄志 池田芳春 六保地初恵 利谷喜子 大井淳 横濱星舞 笠原多嘉 坂本碧香 田村昭生 中城康華 吉永光翠 浜恵子 山西春草

須南	安芸	旭筆	須崎	南國	越知	須崎	久礼	久礼
野中惠花	中平幸仙	岩河里華	野島桂山	西山極山	大原桂園	江西澄翠	奧堂皓月	中平美峰

★準師範

東洋 旭筆 須崎 王子 山田 山田 旭筆 波介 山田

弘田賀峰 河村容舟 深瀬緑堂 大庭桂紅 岡本空仁 岡林邦心 大八木洋女 市原處艸 水田紅子

上 旭 吾 須 吾 山 山
加 筆 桑 崎 桑 淀 田
仁 川 田 田
佐 濱 堅 山 大 大 吉
竹 崎 田 本 崎 崎 田
江 洋 清 惠 花 紫 西
月 堂 園 步 梢 陽 內
仁 子 美

高知	吾桑	旭筆	越知	旭筆	山田	旭筆	香北	佐川
丸田宏子	高橋桜芳	北村桂旭	横山桂華	西森令臯	大石千施	平井桂萳	萩野羽花	矢野峰臣

★
六段

審查
塚地
桂峰

多ノ郷 芝田春琴

久礼 旭筆 大野見 須南 越知 大野見 吾桑 窪川 久礼
山中紅風 別役美佐 西村芳香 氏原美泉 岡田雄山 高橋朱鳥 松浦明子 林緑翠 山西春草

仁淀川 藤原朱鳳
旭筆 濱田貴志子
佐川 井口花道
窪川 今井真理

窪川 東洋 安芸 須崎
広田秋桜 岩谷紅花 岩崎竹山 岡村玉水

久礼 佐川	坂本 戸田	大野見 高知 中公 東洋	下元玉 平圭子 横山友 伊吹悠
----------	----------	-----------------------	--------------------------

★
四段

[illegible]

窪川 須崎 佐川 窪川
山脇佳月 西森啓助
横山星舞 津野恵泉

壺川 大野見 旭筆 南國
武政幽雅 高橋翠園 鈴木輝代 池川千晶

山田	★三段	審査	旭筆	越知
中澤英子		武内 美仁	山崎隆吉	久保地初重
				岡本美水
				香北

★
初段

多ノ郷 松本 総
 南國 小笠原 弘人
 旭筆 濱田 幸子
 旭筆 岡本 薫山
 旭筆 岡澤 沙和
 旭筆 坪内 倫子
 窪川 横田 仁実
 中公 井上 知勢子
 波介 森 澤美 佑貴
 香北 杉本 美代
 南國 林 隆光

★
二段

旭筆 坪内倫子

仁淀川	仁淀川	仁淀川	仁淀川	東洋	久礼	仁淀川	仁淀川	東洋	須崎	中公	窪川	阿波
掛水勝原	藤原勝子	品原里皇	大原紀美春	山本心春	松島利春	政岡喜久美	山本 扇	前田仲枝	和田惠美	横川中美	西尾明美	中田花穂

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★一級 南国 澤谷清辰 高知 楠瀬慶子 久礼 山中英男 高知 岡田由紀 須南 森光朋子 久礼 中内泰子 仁淀川 濱田美恵子 南国 佃美由希 田内史恵	★二級 南国 林 真裕 藤沢 駒崎真実	★六級 多ノ郷○市川美香	★七級 多ノ郷○太田侑子	審査 大八木洋女	★一級 南国 澤谷清辰 高知 楠瀬慶子 久礼 山中英男 高知 岡田由紀 須南 森光朋子 久礼 中内泰子 仁淀川 濱田美恵子 南国 佃美由希 田内史恵	★二級 南国 林 真裕 藤沢 駒崎真実	★六級 多ノ郷○市川美香	★七級 多ノ郷○太田侑子	★準師範 北野峰臣 矢野雄山 岡田雄山 田村芳春 池野芳春 萩野芳春 窪内仁子 窪内碧泉 吉田深美 堅田清園	★師範 弘田賀峰 大庭桂紅 江原翠 西澤翠 岡林邦心 岩里華 奥堂皓月 中平美峰 中平幸仙 西山極山 野中恵花 大八木洋女 岡本空仁 河村容舟 市原處艸 深瀬緑堂	審査 梅川 桂龍	★五段 門田惠子 門田花梢 浜崎洋堂 氏原美泉 高崎旭峰 丸田宏子 平井桂草 森光望春 芝田由子 西森令泉 横山桂華 山西春香 西村芳華 高崎紫陽 高橋朱鳥 山本恵歩 別役美佐 松浦明子 山中紅風 桑原智子	★四段 西森啓助 山崎隆志 大井淳 松本世津 濱田順子 高橋翠園 鈴木輝代 久保地初恵 野島 桂山	★三段 小笠原広人 松本 絵 中澤英子 坪内倫子 岡本薫山	★二段 岡澤沙和 濱田幸子 杉本美代 横田仁実 森澤美佑貴 林 隆光	★初級 西尾明美 大原紀美子 吉村久美子 中田花穂 前田伸枝 山本心春 品原律子 品原里皇 高橋由美 井上知勢子 村田啓子 掛水勝恵 和田恵美 藤原勝子 松島利恵 山本 房	★一級 岡林 邦心	★二級 岡澤沙和 濱田幸子 杉本美代 横田仁実 森澤美佑貴 林 隆光	★初級 西尾明美 大原紀美子 吉村久美子 中田花穂 前田伸枝 山本心春 品原律子 品原里皇 高橋由美 井上知勢子 村田啓子 掛水勝恵 和田恵美 藤原勝子 松島利恵 山本 房	★二級 中内泰子 森光朋子	★二級 駒崎真実	★一級 岡林 邦心	★初級 西尾明美 大原紀美子 吉村久美子 中田花穂 前田伸枝 山本心春 品原律子 品原里皇 高橋由美 井上知勢子 村田啓子 掛水勝恵 和田恵美 藤原勝子 松島利恵 山本 房	★八級 南 竹内雄星	★九級 上分 朝比奈美空 須崎 鍋島祐里花 上分 青木美那海	★特待生 夜須 白石 葵 介良 小松諭実	★特待生 佐々木港花	第868回毛筆成績 ○印は昇級
--	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------	--	---------------------------------------	----------------------------	----------------------------	--	---	-----------------	---	---	---	--	--	-------------------------	--	--	---------------------------------	------------------------	-------------------------	--	--------------------------	--	--	--------------------------	-------------------------------

小学部 毛筆六年 審査 西山 極山 ★特待生 多ノ郷 橋田葉奈 須南 前田真音 浦ノ内 正木希実 ★八段 長岡 押岡岳登 蓮池 刈谷天海 上分 弘田せいな 吾桑 松浦由奈 ★七段 長岡 二宮有佳子 須崎 谷愛莉 上分 植村晴陽 ★六段 一ツ橋岡村朋乃佳 ★五段 附属 立石大翔		★四段 池川 杉本咲莉 ★三段 池川 大田翔夢 上分 くぼ田愛生 多ノ郷 今橋 蕾 ★二段 一ツ橋 武内心桜 吾桑 中越悠守 ★初段 須崎 濱渦愛夏 毛筆五年 審査 大原 桂園 ★九段 岡豊 飯田ひかり ★八段 長岡 森田千春 南 奥崎誠真 ★七段 長岡 安井風葵 長岡 猪野雛子		★六段 上分 西森美陽 ★五段 甲浦 川田聖剣 須崎 谷口彩心 ★四段 戸波 塩見維那 岡豊 西田紗菜 長岡 永尾 庵 池川 藤原乙羽 長岡 公文琉心 ★三段 須崎 岡崎結愛 池川 鶴井創太 ★二段 馬路 小松わと 一ツ橋 田北 杏 ★一級 越知 片岡絢女 別府 佃 柚汰		毛筆四年 審査 深瀬 緑堂 ★七段 多ノ郷 森光陽菜 ★六段 浦ノ内 宮地輝翔 新莊 鍋島 綜 ★五段 長岡 押岡風佳 上分 朝比奈来夢 ★四段 一ツ橋 氏原一乃 多ノ郷 森岡快晴 長岡 高芝仁貴 長岡 二宮嘉奈子 須南 宮本里依羽 上分 弘田美結 ★三段 池川 大田統誠 須崎 毛利秀門 ★二段 一ツ橋 戸梶愛加 一ツ橋 片岡あい		一ツ橋 渡部一翔 一ツ橋 宮田葉尋 初月 川淵結衣 ★二級 馬路 上利綺沙 ★四級 一ツ橋 志磨村彩 ★五級 別府 ○庄武聖愛 ★六級 ふぞく○三本晴士 一ツ橋 梅原勇人 毛筆三年 審査 奥堂 皓月 ★五段 多ノ郷 大城リサ ★四段 上分 梅原百叶 一ツ橋 安田悠成 須南 前田来音 須崎 谷口桜心 多ノ郷 橋田天が		須崎 松田菜乃 上分 小松のぞみ ★三段 池川 つるいか月 長岡 宮脇改太 ★二段 長岡北村さくら子 岡豊 西宮咲希 池川 藤崎杜真 一ツ橋 田辺蒼月 秦 玉城遥音 岡豊 島村倭空 ★初段 附属 江頭咲良 江ノ口 宮崎香羽 秦 川上詩乃 上分 玉置はる 一ツ橋 田なべり音 長岡 竹内陽南子 須崎 田村拓海 上分 やなぎ本さき 須崎 岡崎愛莉 ★一級 吾桑 梅原蒼菜 ★四級 潮見 須賀勇介		★六級 秦 ○阿漕結花 岡豊 ○田所萌羽 ★八級 多ノ郷○山村速人 ★新規 九級編入 岡豊 中司こころ もうひつ二年 審査 河村 容舟 ★四段 岡豊 森田実咲 小高坂 川西こうすけ ★三段 夜須 西村朝陽 ★初段 須崎 金堂りり 須南 田中碧空 須崎 津野せいか 吾桑 高橋そら 吾桑 松坂みお音 馬路 小松太緒 長岡 永尾まとい 須崎 谷脇あいら	
---	--	---	--	---	--	---	--	--	--	--	--	--	--

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

★五級 浦ノ内○宮地舜翔	★七級 上分○梅原みらい 長岡○猪野こうき	★新規 九級編入 上分 よしむらはるか	★初級 上ノ加江松丸 仁
★八級 戸波○塩見あやな	★八級 多ノ郷○太田朋希 岡豊 ○しまむらこはる		★一級 大谷北 山崎寧々 吾桑 中越悠守
夜須 ○清藤 蘭	★九級 多ノ郷 ○山村あいり 長岡○竹内かなこ	硬筆六年 （こうひつ） 審査 江西 澄翠	硬筆五年 （こうひつ） 審査 森本 寿山
★十級 吾桑○吉門そうま	★十級 長岡○宮脇はるた	★特待生 須南 前田真音 多ノ郷 橋田茉莉奈 須崎 谷 愛莉 浦ノ内 正木希実 蓮池 刈谷天海 長岡 押岡岳登	★八級 長岡 森田千春 浦ノ内 宮本心太 浦ノ内 塩見維那 戸波 塩見維那 浦ノ内 美島世花 浦ノ内 森田沙和良 浦ノ内 池田彩心 一ツ橋 日浦靖仁 須崎久保田湧乃介
★二級 須南 西村大希 須崎 毛利こはな	★初級 浦ノ内 正木芳尚 須崎 田村さゆき 須崎 領木あみ	★七級 長岡 二宮有佳子	★七段 長岡 安井風葵 長岡 猪野雛子 上分 西森美陽 浦ノ内 岡本大陸
★六級 長岡○押岡いぶき 池川 ○藤崎菜央	★十級 藤沢○渡部えいと	★八級 一ツ橋岡村朋乃佳 久礼 松本紗亜弥 上分 植村晴陽 馬路 牛窓莉子	★七段 多ノ郷 今橋 蕾 上分 武内心桜 一ツ橋 くぼ田愛生

第664回硬筆成績
○印は昇級

(出品票)

のり代

4年 月 日
11条

氏

名

臨書は出典名

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 山本 齋

高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

★六級	甲浦 川田聖剣 越知 米澤知那 南 奥崎誠真 越知 片岡絢女 岡豊 岡上真里 一ツ橋 岡上真里 浦ノ内 濱田龍暉	★五級	一ツ橋 德平温郎 越知 藤野敬心	★四級	長岡 公文疏心	★三段	一ツ橋 奥田健琉 五所 濱田梓 須崎 岡崎結愛	★二段	長岡 永尾 庵 岡豊 西田紗菜	★初級	浦ノ内 寺田 澤 上ノ加江 後藤まなか 浦ノ内 田中日向		
★二級	一ツ橋○飯田桃萌 池川 藤原乙羽	硬筆四年	多ノ郷 森光陽菜 新莊 鍋島 綜 藤沢 渡部一翔	★七級	浦ノ内 宮地輝翔 初月 川淵結衣	★六級	一ツ橋 氏原一乃 浦ノ内 矢野蒼真 浦ノ内 藤田結愛 長岡 押岡風佳	★五級	久礼 濱田かなで 馬路 牛窓環菜 一ツ橋 戸梶愛加 上分 朝比奈来夢 多ノ郷 森岡快晴				
★四級	浦ノ内 藤田 楓 上分 弘田美結 一ツ橋 宮本依羽 須南 片岡あい 長岡 高之仁貴 藤沢 駒崎愛恵 須崎 毛利秀門 須崎 竹村泰佑 南 西山あい	★三段	長岡 二宮嘉奈子	★二段	越知 大原璿心 浦ノ内 森田大翔 一ツ橋 志磨村彩 一ツ橋 梅原勇人 馬路 山下斗愛 一ツ橋 浅野由梨	★初級	上ノ加江政岡明里 一ツ橋 辻信之助 一ツ橋 吉田心花	★一級	浦ノ内 岡林夢大				
★二級	須崎 ○川西桜空	★四級	須崎 川西蒼空	★五級	大谷北○山崎流依 城東 ○持田和花	★六級	城東 布施実来 別府 庄武聖愛	★七級	浦ノ内 三本晴士 ふぞく 三本晴士	硬筆三年	審査 中平 美峰	★五級	秦 玉城遥音 一ツ橋 安田悠成 多ノ郷 大城リサ 多ノ郷 松浦結菜 上分 梅原百叶
★四級	附属 江頭咲良 一ツ橋 田辺蒼月 須崎 松田菜乃 上分 前田来音 須南 小松のぞみ 須崎 谷口桜心 江ノ口 宮崎香羽	★三段	久礼 窪田茉優 長岡 竹内陽南子 長岡 宮脇改太 一ツ橋 玉置はる 長岡北村さくら子 久礼 松本かなな 浦ノ内 美島希以花 浦ノ内 松山 翔 多ノ郷 橋田天 浦ノ内 津野凌功	★二段	岡豊 西宮咲希 秦 阿漕結花 越知 川上詩乃 上分 片岡あんり 久礼 田なべり音 浦ノ内 武内生和 浦ノ内 森田 葵 浦ノ内 山岡隼士 浦ノ内 矢野華絵 須崎 岡崎愛莉 浦ノ内 森田理央								
★初級	江ノ口下村亜李衣 須崎 田村拓海 浦ノ内 山本彩喜 上ノ加江政岡桃加 岡豊 島村倅空 岡豊 岡崎莉緒 江ノ口 宮崎心結 久礼 木下心結 上分やなぎ本さい 浦ノ内 安並乃愛 吾桑 梅原蒼菜	★一級	潮見 須賀勇介	★二級	多ノ郷 山村速人	★三級	上ノ加江岩田愛菜	★四級	藤沢 ○駒崎信慈 浦ノ内○中田瑚音	★六級	浦ノ内 久保田健介		
★七級	岡豊○中司ころ	★八級	岡豊 ○田所萌羽 池川 藤崎杜真	こうひつ二年	審査 小川 理香	★四級	長岡 森田実咲 小高坂 川西こうすけ	★三段	須崎 谷脇あいら	★二段	夜須 西村朝陽 戸波 塩見あやな 浦ノ内 小池ゆうせい 浦ノ内 宮地舜翔 浦ノ内 中井とうや 佐古 田村けんご 浦ノ内 藤田あつひろ 浦ノ内 山本こうせい		

低学年の生徒名も 5 字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

中国文房四宝
国産書道用品筆
久保田号銘筆

有限会社 田筆堂

〒780-0818 高知市宝永町3-3
TEL (088) 882-1454
FAX (088) 884-7413



松 浦 明 子 氏



大 崎 紫 陽 氏

この度は準師範に認定して頂き、ありがとうございます。
七年半も熱心にご指導して頂きました隅田亘心先生、誌上で選評して頂いた諸先生方、本当にありがとうございます。
まだまだ未熟ではございますが、日々努力してまいりますので、今後とも指導の程宜しくお願い申し上げます。

雲裏帝城雙鳳闕雨
中春樹萬人家

この度は準師範に認定していただき、ありがとうございます。
これもひとえに須崎書道クラブの先生方にいつも温かい励ましのお言葉をかけていただき、丁寧にご指導してくださったお蔭だと心より感謝しております。
また教室の皆様にも助けていただき、和やかな雰囲気の中ゆったりと書道を学ぶことができました。ありがとうございます。これからも日々努力を重ね楽しみながら学んでいきたいと思っておりますので、今後ともご指導下さいますようよろしくお願い致します。

雲裏帝城雙鳳闕雨
中春樹萬人家

(出品票)

のり代	
4年 11月 毛筆	
校名	
学年	
氏名	
段	
級	

のり代	
4年 11月 硬筆	
校名	
氏名	
段	
級	

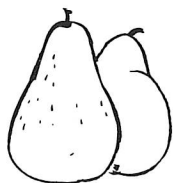
(新 準 師 範 紹 介)



丸田 宏子 氏

自為今与僕射同是二
人只投上之階ふあふ

この度は準師範に認定していただきましてありがとうございます。
龍跳に出品をはじめましたのは徳久先生（故）の勧めでした。数年間の空白状態でしたが、近年頑張っ
て出品をはじめ令和三年の春から六ヶ月間、出間先生の教室でお世話になりました。
お蔭さまでこの度昇段させていただくことが出来まして、とつてもうれしく、感謝しております。
これからも精進して参りますのでどうかよろしくお願い申し上げます。



硬 筆 の 部



江ノ口小学校 六年
岡 村 批 莉 莉

今回は特待生に選んでいただき、ありがとうございます。

私は、保育園の時から硬筆を習い、級から段に、さらに五段となつて六年生にあがると九段にもなれました。そのあと、何回も昇段試験を受けて、特待生の知らせを受けた時、本当にうれしかったです。中学校に行つても、ていねいに文字を書くようにここがけたいです。



長岡小学校 六年
押 岡 岳 登

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。

前回の昇段試験のときは、選ばれなくてくやしかったです、今回はとくにがんばって練習して選ばれたので、すごくうれしかったです。これからもがんばっていききたいです。



蓮池小学校 六年
刈 谷 天 海

このたびは特待生に選んでいただき、ありがとうございます。お兄ちゃん達が習っているのをみて、保育園の時から一緒に通うようになり、時間はかかりましたが、小学生のうちに特待生になる事ができて、とても嬉しく思います。

なかなか段が上がらなくて、落ち込むこともありましたが、諦めずにつつと続けてきてよかったです。先生、優しく厳しく教えて下さつてありがとうございます。



須崎小学校 六年
谷 愛 莉

この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。

私は保育園のころから硬筆をならつていました。始めたときの目標は、特待生になる、ことでした。それが今、こうやって叶えることができ、本当にうれしく思います。これからは毛筆も特待生になるためにがんばりたいです。

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田 亘 心

龍跳誌編集

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

電話 (0889) 3-31925
電話 (0889) 351-0971 番

・月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山 極 山

電話 (088) 八六五-八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原 暁 雲

電話 (0887) 二九-二六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江 西 澄 翠

電話 (0889) 四二-三〇六七番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野 中 恵 花

電話 (0889) 四七-〇七二二番

あとがき

連日報道されるウクライナ情勢、権力者の鶴の一声で戦争は始められるのか。プーチン大統領、世界の人の為に一日も早い退陣を。

高知県でも、コロナウイルスが八月二十日すぎから毎日千人以上の感染者。そんな中早くから決めていた昇段試験が実施された。早朝からの取り組みご苦労様でした。夏でも感染者がこんなに多いと冬が心配です。感染者注意事項をしっかり実行していきましょう。

第四十四回画心会展を十一月十八日(金)二十日(日)の三日間、須崎市立市民文化会館で開催します。

多くの方の鑑賞、宜しくお願い致します。

月例作品送り先
〒783-0081 南州市片山四九〇
西山極山 宛
電話 (088) 865-18857

月例競書課題											部別 締切日
一般条幅	任	意	任	意	任	意	任	意	任	意	十一月二十日 締切
半紙規定	客路青山外	行舟緑水前	半紙随意	任	意	任	意	任	意	任	十二月二十日 締切
中学三年	花意竹情	初雪の遠山	小学六年	高い理想	福引き券	小学一年	天下泰平	古代文明	二年	花意竹情	
一年	二年	三年	四年	五年	小学六年	一年	二年	三年	四年	五年	
星の世界	火の用心	寒い北国	月の世界	外	交	市	場	き	ふ	ゆ	
外	交	市	場	き	ふ	ゆ	ひ	と	つ	る	
ひ	と	つ	る	き	ふ	ゆ	外	交	市	場	

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1 年分 6,000円

1 ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

11冊以上は次の計算による。(1 ヶ月分)

①	1 冊～3 冊	80円
②	4 冊～8 冊	150円
③	9 冊・10冊	210円

〈例〉 12冊 ③+①=290円×月数

17冊 ③+②=360円× ”

30冊 ③×3=630円× ”

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
(お問い合わせ) ☎0889-35-0971

〇月号 (〇冊) より〇月号まで〇ヶ月分

誌代 〇円 / 〒料 〇円

と記入のこと。

編集室	福原 曉雲	野島 桂山	江西 澄翠	中平 美峰	発行人	福原 曉雲 (本部)	安芸郡東洋町河内三〇四	電話 (〇八七) 二九一二六五〇	発行所	龍跳書道会	電話 (〇八七) 二九一二六五〇	印刷所	(有)笹岡印刷所	須崎市東古市町二一六	電話 (〇八九) 四二〇二四四
-----	-------	-------	-------	-------	-----	------------	-------------	------------------	-----	-------	------------------	-----	----------	------------	-----------------